

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営目標

利益の最大化・株主価値の極大化。限られた経営資源をグループ傘下の各企業へ効率的に投入する。

総還元性向
60%以上

② 中長期の経営戦略

1. 顧客本位の業務運営

顧客本位の業務運営をより一層推進し、お客様の資産運用ニーズに適う質の高い金融サービスを提供。

3. ガバナンスの強化

コンプライアンス・サイバーセキュリティ・情報セキュリティ対策を強化し、企業信頼性向上に努める。

2. サステナビリティ経営

人的資本の充実化を通じて、持続可能な社会の実現と企業の持続的成長を両立させる。

4. 経営基盤の拡充

顧客基盤の拡大、業務の集約と効率化、M&Aによる事業拡大等で経営基盤を強化。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明化

- ・地政学的リスク高まりによる政治・経済の不透明性増加
- ・物価高騰による社会全体の変革に対応

② 市場仲介機能の強化

- ・証券・商品・為替・金利等の金融マーケットで市場仲介機能を発揮
- ・健全な市場仲介を通じた市場・社会の発展への貢献

③ 相場変動への耐性構築

- ・相場動向に左右されない企業体質の構築が急務

面接で使えるポイント

- ・経営目標『利益最大化・株主価値極大化』と『市場・社会への貢献』のバランスをどう実現するか関心あり
- ・証券・商品先物取引業の中核事業で、金融マーケットの変動に対応できる人材に興味
- ・サステナビリティ経営と人的資本の充実を重視する企業文化に惹かれている

証券コード 8705

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
金融商品取引及び商品先物取引を主力事業とする証
券グループ

主力事業・セグメント

・証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・営業利益率87.4%と高い収益性

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
17億円

営業利益率
87.4%

財務健康度
22点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 44.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
706万円

証券、商品先物取引業内 31位/36社

平均年齢
44.7歳

証券、商品先物取引業内 13位/36社

平均勤続
2.9年

証券、商品先物取引業内 34位/36社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 日産証券G

